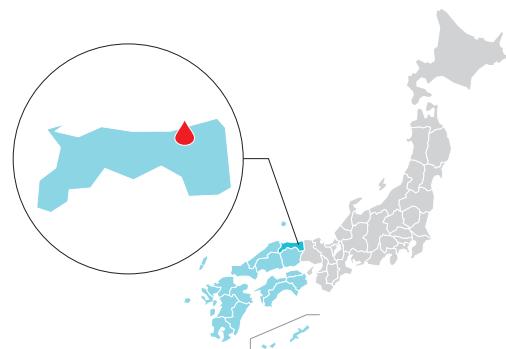


木のぬくもりのあるいかだを増やしたい！

水質浄化用繁殖いかだによる 湖山池の水質浄化

団体名 山王さん周辺活性化協議会

主な活動地域 鳥取県鳥取市湖山池公園内倉見川河口付近



目的

鳥取県東部に位置する湖山池は、周辺が下水道未整備地区のため合併処理浄化槽の処理水や、家庭からの雑排水が流入し、富栄養化が進むなど環境が悪化している。行政により公園整備は行われたが、水質は依然改善されない。そこで、水質改善および緑化、自然環境教育の場としても活用する目的で、湖山池に流入する川の一つである倉見川に植物繁殖いかだを設置している。この活動をより拡大し、継続したい。



ボランティアに参加しよう！

- ★繁殖いかだ発注 2008年10月
- ★いかだの製作・完成 2008年11月～12月
- ★足場の設置・いかだの設置・植物の植付け・移植 2009年 1月～ 3月
- ★植物の手入れ・管理、いかだの喫水の調整 2009年 4月～ 9月



ヒアリングは湖山池公園内の管理事務所で



公園内にはビオトープもある



倉見川にある既設の繁殖いかだ
カルガモも生息している

実施内容

2006年、湖山池に接する山王団地自治会（185世帯）を中心に「山王さん周辺活性化協議会」を設立し、倉見川に水質浄化用繁殖いかだ5基を浮かべた。コンクリート護岸の中に植物（エンサイ、クレソン、マリーゴールド、ショウブ、アヤメなど）があることで憩いの場として、またカルガモが繁殖することで動植物に接する環境教育の場として効果をあげている。いかだは木製で、地元のスギの間伐材を使用している。夏は刈り取りに忙しいが、冬は寒冷地であるため、植物の選択が難しい。かつてのような泳げる池への回帰はほど遠いが、継続は力と信じ、下流域にいかだを増やしていく。

選考委員のひとこと

ご存知ですか、池と湖の違いを。水深5m以上が湖、未満が池、底に植物が繁殖すると沼と分類されます。定年退職された方の地道な環境保全の努力に感銘を受けました。

TOTO 小倉研究部 Tさん記